

かみ

議会だより

令和2年
12月定例会
第64号

できるかな?
できる!

(3歳児健康診査)



香美町議会の情報が閲覧できます

—CONTENTS—

- 新年のあいさつ 2
- 補正予算 3
- 第2次香美町総合計画 5
- 緊急質問・11月臨時会 6
- 町政を問う（15人が一般質問） 8～15
- 委員会活動報告 16～17
- この人ここにあり 18

議会が変われば 町が変わる



議長
西川 誠一



町民のみなさまにおかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり、香美町議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年はコロナに始まりコロナで終わった一年でした。その中で議会は町民のみなさまに安全・安心を迅速にお届けするため4回の定例会に加え5回の臨時会を開催いたしました。

昨年の議会はこの新型コロナウイルス感染症の猛拡大による町の対策はどうあるべきか。また弱者は誰なのか。加えてそのような町民に対していかにして寄り添うことができるのかを真剣に議論した年でした。

まだまだ収束までには時間がかかりそうですが、一日も早い収束に向けて引き続き前向きな議論を重ねてまいりたいと存じます。

ます。

また昨年は『議会のあり方等調査特別委員会』を設置し、議員定数、議員報酬額をはじめ議会、議員の環境整備について9回におよぶ委員会で議論いただきました。

議員であることを原点に考え、多くの積極的で有意義な意見が展開され、いくつかの問題点が浮き彫りにされました。すぐに改善できない点があるとしても今後の議会活動に多いに役立つものであったと信じています。

さて、今年は「丑」年です。

余談ですが、十二支の順はどう決まったのかという疑問に関しては、動物たちが元旦に神様の元へあいさつに訪れた順番であるという説が有名だそうです。

とある年末、神様が動物たちに「元旦に自分のところへ訪れた1番から12番目までの動物を1年

ずつ交代でその年の大将にする」と言ったそうです。そこで動物たちは、

計画を立てましたが、猫だけはその話を聞き逃していました。だから干支に猫はいないそうです。

牛の特徴は、『粘り強さと誠実』です。議員も粘り強く誠実に、町民の声は聞き逃さないようにしたいものです。

今年春には議会議員の選挙があります。町民の声を十分聞き、町民の代表であることの自覚を持った議員を是非選出していただきたいと思っております。

「議会が活力を失えば町も活力を失う」という信念を心に刻みつつ、町民のみなさまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

議長
西川 誠一

副議長
藤井 昌彦

議員
東 垣 典 雄

谷 口 真 治

上 田 勝 幸

小 谷 康 仁

西 谷 尚

見 塚 修

田 野 公 大

岸 本 正 人

山 本 賢 司

吉 川 康 治

西 坂 秀 美

西 谷 高 弘

徳 田 喜 代 子

森 浦 繁

(議席順)

感染予防対策強化!!

- 認知症セルフチェック、口腔機能測定器購入
- 広域消防施設の新型コロナ感染防止資機材配備

補正

12月定例会で令和2年度香美町一般会計、令和2年度香美町国民健康保険事業特別会計を含む5特別会計及び令和2年度香美町公立香住病院事業企業会計を含む3企業会計の補正予算が提案され、いずれも原案通り可決しました。

■一般会計補正予算(第10号)

質疑

問 広域消防に配備するオゾン発生装置の説明を。答 車載用オゾンガス発生装置4台購入します。人体に影響のない濃度のオゾンガスを車内に発生させ、ウイルスを不活性化することで搬送時の感染リスクを低下するもので救急車4台に配備します。

問 認知症セルフチェックや口腔機能測定器の運用方法は。答 コロナ感染症による自粛等で認知症の進行や口腔機能の低下などをチェックするもので、体操サークルや高齢者の集まりなどで、職員が使った測定やチェックし結果を伝え、対策を考えていくものです。

■国民健康保険システム導入

感染拡大防止や住民の利便性向上と行政のオンライン化を推進します。交付可能なサービスは、住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写し、課税証明、所得証明です。

問 マイナンバーカードを持っていない人はコンビニ交付サービスを受けられないか。答 マイナンバーカードが必要で、カード普及もあわせて進めるシステムです。土日休日や夜間でも交付可能となります。

問 コンビニ交付システムはいつから運用する予定か。答 交付開始時期は今年度構築して来年度から開始する予定です。

討論

反討論 山本賢司 議員

ふるさと納税で受けた寄付金は全額基金に積み上げ翌年へ、一方返礼処理事務経費は一般財源をつぎ込むという財政運用のやり方や、国民宿舎への操出金で特別会計側からの需要に一般会計からつぎ込むやり方に納得できない。

■後期高齢者医療保険事業特別会計補正

質疑

問 所得状況を保険料に反映するためのシステム改修と理解するが、制度改正の内容は。答 平成30年度の税制改正で、住民税の基礎控除額の見直しに対応するものです。

■介護保険事業特別会計補正

質疑

問 システム改修の目的と基金残高はいくらか。

答 令和3年4月に行われる報酬改正に対応するシステム改修です。基金残高は1億1140万2000円です。

■国民宿舎事業特別会計補正

質疑

問 指定管理料を年1000万円を基本として5年で5000万の債務負担行為は必要なのか。答 年1000万、5年で5000万円を条件として公募したもので、約束事だと考えています。

■矢田川温泉となる別会計補正

質疑

問 これまで矢田川開発とどのような協議をしてきたのか。答 これまで数年にわたって矢田川開発の取締役の皆さんと経営等の相談や報告、方針など協議を行い、負担軽減措置しながら今日に至っています。その中でこれ以上の

継続は困難と矢田川開発側が判断して解散する意向を固めたもので、町としてもこれ以上の公費投入は住民の理解が得られないと判断したものです。以後は新たな事業者を公募する予定です。

■公立香住病院事業企業会計補正

質疑

問 病院用地の購入経緯は。答 地主から土地の買い取りの申し出があり、それに応えるものです。



条例の制定と一部改正及び変更契約の締結が提案され、全員賛成で可決しました。

条例

■所得税法等の改正に伴う関係条例の改正

延滞金の割合を平均貸付割合に改正したことに伴う関係条例の改正

伴う町村議会選挙におけるビラ頒布の解禁と供託金制度導入の条例の制定

■国民健康保険税条例の一部改正

税制改正の個人所得課税の見直しによる、給与所得控除額及び公的年金等控除額の10万円引下げと基礎控除額10万円引上げの影響を遮断するために、軽減判定所得額算定基礎控除額を33万円から43万円に引上げる改正

契約

■香住文化会館整備工事の請負変更契約の締結

令和3年3月10日完成めざし請け負う香住文化会館整備工事において、全館Wi-Fi整備工事、機械設備工事、解体工事を追加し、請負契約金額を575万5千円増額し、6億8964万2800円にする変更契約の締結

町議会議員・町長選挙の選挙公営の概要

令和3年4月の町議会議員・町長選挙から施行

1、選挙運動の公費負担

(1) 選挙運動用自動車使用費限度額

- ① タクシー (1日1台6万4500円)
- ② レンタカー (1日1台1万5800円)
燃料 (1日7560円)
運転手 (1日一人1万2500円)

(2) 選挙運動用ビラ作成費限度額

- ビラ1枚当たり7円51銭
- ① 議員 1600枚
- ② 町長 5000枚

(3) 選挙運動用ポスター作成費限度額

25円6銭×ポスター提示数+31万500円

2、町議会議員選挙のビラ頒布の解禁

ビラ頒布上限枚数 (1600枚)

3、町議会議員選挙の供託制度の導入

供託金 15万円

国に意見書を提出

激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書

近年、激甚化・頻発化する豪雨災害への対策はもとより、近い将来発生が懸念される南海トラフ地震への対応は喫緊の課題であり、地域の安全・安心を確保するため、防災・減災、国土強靱化に引き続き全力で取り組む必要がある。

よって、国におかれては、激甚化する自然災害に対応するため、下記事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に続き、長期に及ぶ大規模で抜本的な対策を行う事業など対象事業の拡大も含めた5か年計画を策定するとともに、必要な予算を安定的に別枠で確保すること。
- 排水機場や避難に必要な道路橋梁等、社会基盤施設の機能を災害時にも確実に発揮させるためには、継続的な施設の修繕・更新が不可欠であり、老朽化対策に必要な予算を安定的に別枠で確保すること。
- 広域的な大規模災害時において、迅速かつ円滑な復旧等に資する、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣や国による権限代行等が速やかに実施できる体制・機能の拡充・強化を図ること。

加齢性を含む難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

加齢性を含む難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす大きな原因になる。最近では、鬱や認知症の危険因子になることも指摘されている。

日本の難聴者率は、欧米諸国と大差はないが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて低く、日本での補聴器の普及が求められる。

日本において補聴器の価格は片耳当たり概ね3万円～20万円であり、保険適用ではないため全額自費となる。よって、国におかれては、加齢性を含む難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設するよう強く要望する。

こどもたちに夢と未来をつなぐまち
 ～美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまちをめざして～

令和3年度～令和7年度

第2次香美町総合計画（後期基本計画）

第2次香美町総合計画（後期基本計画）を策定することについて

現在実行中の「第2次香美町総合計画（2016～2025年）」の後期5年間（2021～2025年）の計画について、まちの将来像を引き継ぎ、前期基本計画の評価・検証を踏まえ、策定するものです。

重要な後期計画であり、議会全員協議会での説明、本会議での質疑・討論で慎重に審議を行い、賛成多数で可決しました。

質疑

問 計画審議会での意見で、良い点・悪い点等の指摘があったのか。5年後の日本を想像しての計画か。统一的に作成したのか。

答 審議会、三区の地域協議会では、「これまでの取り組み、今後の計画は良く出来ていて分かりやすい。しかし、総花的とも見え、町としての特色が出せないのか。」等の意見も出ました。5年後の想像については、町の将来像、町の存続を見据え、こども・若者・高齢者が安心して住める町を目標とし、様式を统一的にしました。

問 学校統廃合問題について、今後の5年間を見

据えた計画等は必要なのか。現実には、香住第二中学校の統合が決定している。在園数1人の幼稚園ができてしまうのではと心配する。

答 学校の存続については「保護者や地域の皆さんの評価を受け、判断を仰いでいくこと」としています。

問 新型コロナウイルスについて審議したのか。全体的に人口減少が大きなポイントだと思いが、子育ての経済負担軽減が示されているが、町長は従来どおりゼロ回答で良いのか。

答 コロナについては、今後の感染症等への対策として記載しています。

人口減対策には、子育て支援だけでなく、いろいろ

るな対策で若者が喜んで子育てできる体制を作ります。

問 作成に町民の参加がどれだけあったのか。行政と住民の協働が大事だが、町民の思いに基づくものか。

答 3千人のアンケート調査、各地域協議会、審議会の公募委員の参加、パブリックコメント（意見公募）等、町民参加を図っています。

問 旧香住町では漁業・水産加工業の表示であったが、漁業の記載がない。どうしてか。

答 漁業の振興も含めて水産業と表示しました。

問 公共交通のバスの改善や見直しが表示されてい

討論

反対討論 山本 賢司議員

協働の町づくり、また可能な限り人口減を食い止めるとしている。しかし、借金はたくさんあるが、基金はたくさんあるとは示していない。子育て世代支援をしつかりするとしていない。このやり方ではうまくいかない。

賛成討論 西谷 尚議員

後期計画として、しっかりと出来ている。

人事 人権擁護委員

任期満了に伴い、引き続き同人を人権擁護委員として、法務大臣に推薦する事に同意しました。

任期は令和3年4月1日から3年間です。



村岡区長板
 ふるかわ みつる
 古川 美鶴さん

緊急質問

12月17日の定例会最終日に、2名の議員から、A-LTの逮捕の件及び香住小学校校長の逮捕の件について、教育長に対する緊急質問を行いました。

小谷 康仁議員

連日の刑事事件に対する責任の所在を明確に

問 住居侵入、覚せい剤所持と教育現場や町民、特に薬物は社会に与える影響が大きく、ゆるんだ空気が町政運営に蔓延していないのか。責任の所在を明確にすべきだ。

答 管理監督責任は、私、教育長にあり、襟を正して対応にあたります。

問 捜査中だが、全て教育長の責任ではない。町長が議会の同意を得て任命したので、責任の一端は町長、議会にもあると解釈できるが、どうか。

答 今、私の責任として子どもがたちが笑顔で登校することが一番の職責であり、今後分析します。

谷口 眞治議員

香美町教育の信頼回復に全力を尽くせ

問 2日連続の事件報道に衝撃を受けた。香美町教育は大丈夫か。是非、払拭してほしい。

①県教委との協議は
②保護者会での意見は
③薬物教育に活かす
④危機管理のあり方は

答 ①カウンセラーと後任校長を要請②181人参加、子どもの心のケアを要望、保護者から教師へ激励③5・6年生で薬物乱用の教育実施④緊急校長会で服務規程の徹底ホームページ掲載、現場指揮、今後県教委と協議します。

※緊急質問とは？
一般質問とは別に、突然の自然災害や少しでも早く対応してほしい緊急事件などがあつた場合、議会の同意を得て行う質問です。

11月臨時会

11月26日の臨時会で、令和2年度一般会計補正予算1件、条例の一部改正3件、契約2件の6議案が提案され、5議案は原案通り全員賛成で可決し、条例の一部改正の内、1件のみ賛成多数で原案通り可決しました。

香住文化会館の整備進む!!

- ☆補正予算 香住文化会館整備事業費 634万円
- ☆契約 香住文化会館備品購入事業費 844万8千円



完成が待たれる 香住文化会館

一般会計補正予算
香住文化会館整備事業
全館Wi-Fi整備、アスファルト下の土間コンクリート撤去等の追加工事費。

条例

人事院勧告により、期末手当の支給割合を引き下げるため、議員、特別職、一般職員の給与等に関する条例の一部改正。

■一般職の職員等の給与に関する条例の一部改正

契約内容

■香住文化会館備品の購入契約
 契約の目的: 香住文化会館備品を購入
 契約の方法: 指名競争入札
 契約の金額: 金 8,448,000円
 契約の相手方: 香美町香住区香住1710番地の3
 白鳩書房 稲葉隆浩

■町民バス車両の購入契約
 契約の目的: 町民バス車両1台を購入
 契約の方法: 指名競争入札
 契約の金額: 金 18,805,290円
 契約の相手方: 香美町香住区下岡392番地
 株式会社 山本モータース
 代表取締役 山本順一

討論

質疑
問 月例給は見送りとはいえ、コロナ禍で職員も頑張っているのに、据え置きが出来なかったのか
答 日本全国で頑張っています。0.05月の引き下げでモチベーションが下がるといふものではありません。

職員は期末手当を0.05月分引き下げ。
ダメージを与える。賛成多数で可決

契約
■香住文化会館備品の購入
香住文化会館のスタッフキングチェア等、50品目の備品を購入。

■町民バス車両の購入
香住区の路線で使用する26人乗り低床バス車両で座席数は12席あり、車椅子で乗降可能。

質疑
問 ボディの色と愛称は。
答 青色を予定していて愛称の表示も行います。

議案の審議結果

※賛否が異なった議案のみ掲載しています。

議案名	議員名															
	東垣 典雄	谷口 眞治	上田 勝幸	小谷 康仁	西谷 尚	見塚 修	田野 公大	岸本 正人	山本 賢司	吉川 康治	西坂 秀美	西谷 高弘	藤井 昌彦	徳田 喜代子	森浦 繁	西川 誠一
議案第 116号	×	×							×				-		×	欠
議案第 118号		×							×		×				×	-
議案第 125号		×							×						×	-
議案第 129号		×						×	×						×	-

空白…賛成、 ×…反対、 欠…欠席 ※議長及び議長代理は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。

11月臨時会及び12月定例会では、次の議案も審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

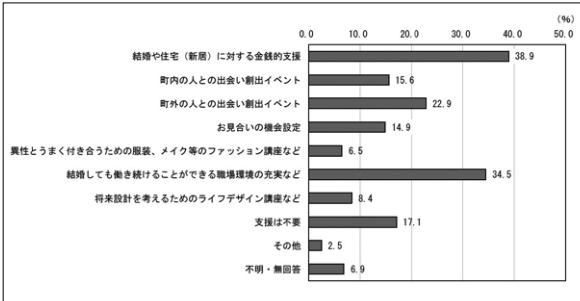
- 町民バス車両の購入契約を締結することについて
- 香住文化会館備品の購入契約を締結することについて
- 香美町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 令和2年度香美町一般会計補正予算（第9号）
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について
- 香住文化会館整備工事の請負変更契約を締結することについて
- 香美町議会議員及び香美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を定めることについて
- 所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて
- 香美町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 令和2年度香美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 令和2年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和2年度香美町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 令和2年度香美町矢田川憩いの村事業特別会計補正予算（第2号）
- 令和2年度香美町公立香住病院事業企業会計補正予算（第2号）
- 令和2年度香美町水道事業企業会計補正予算（第4号）
- 令和2年度香美町下水道事業企業会計補正予算（第2号）
- 激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出について
- 加齢性を含む難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出について

町政を問う

12月定例会での一般質問は、12月14日、15日及び17日に15人の議員が町政全般について質問を行いました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。



町民アンケート 結婚支援として必要なことは



町政懇談会に臨む

新型コロナウイルス感染症拡大の不安で少子化が加速している。



東垣 典雄 議員

国の結婚新生活支援事業に取組め 香美町らしい結婚対策を進めます



内閣府は子供の出生数に関連して結婚新生活に係る費用について、令和3年度から60万円を上限に補助する方針。現行額から倍増し、経済的理由で結婚をあきらめることがないよう後押しする狙い。本町でもコロナ禍で経

済が疲弊し、経済的理由で結婚を諦めることのないよう、国の結婚新生活支援事業に取組むべきだ。

町長 町民アンケートでも結婚や住宅に対する金銭的支援の要望があり、新婚世帯に対する何らかの支援が必要である

と考えています。内閣府が少子化対策の一環で、新生活支援事業の補助上限額を倍増する報道があり、国の方針が分かり次第、具体的に検討を進めます。今後の国の動向に注視するとともに、結婚新生活支援事業の活用方法も含め、香美町らしい結婚対策を進めます。



上田 勝幸 議員

コロナ禍、3期目への挑戦は 住民の信任を得るかを問います



山手の問題、ファミリーイン今子浦問題等色々な課題に直面するも、住民生活の安心・安全、住民福祉の維持増進に配慮し、また財政をも念頭に町政運営に全身全霊を傾

注されてきたと信じているが、現在のコロナ危機、それも未曾有のコロナ危機を乗り越え、住民生活の安心・安全を取り戻すために現町政の継続を願うのだが、その点はいかがか。

もります。今、未曾有のコロナ禍の中で町民の生活も、産業、経済も大きな影響を受け、すべてが大きく様変わりする状況にあります。大変な時世に突入している感があります。コロナ禍を克服するためにも、町民の皆様のご理解を頂けるなら3期目へ挑戦させて頂きたいと思っております。

町長 この8年間、公約の実現に果敢に挑戦し、思い描いていた香美町の着実な実現に向け、全力で取り組んできたつ

大変な時世に突入している感があります。コロナ禍を克服するためにも、町民の皆様のご理解を頂けるなら3期目へ挑戦させて頂きたいと思っております。



いつもきれいな柴山港公衆トイレ

長井・奥佐津地域に公衆トイレを!! 実現できるよう検討します



見塚 修 議員

香美町内には、国、県、
町等設置の公衆トイレが
観光地、道の駅、JR関

係等を中心約30ヶ所設
置されている。

私は外出時にこれらの
公衆トイレをよく利用さ
せていただいている。

しかし、小学校単位で
は、長井地区と奥佐津地
区には公衆トイレが設置
されていない。

町民等が外出時に体調

が悪くなることを考え、
この地域に公衆トイレが
必要と考えるが、

町長の考えは。

町長 公衆トイレに
ついて、そこに人が集ま
る仕掛け、その地域が活
性化する仕掛けを含めて、
町としても提案するつも



りです。

地域の住民、観光客の
皆さんが使える公衆トイ
レの規模、場所について
地域でも検討、研究して
いただきたいと思います。
地域が求める公衆トイ
レが実現できるように、
町としても検討します。

憲法26条や若者流出抑制の点で光の整備を! 教育環境について問題点は共有しています



吉川 康治 議員

進学先で生活をし、そこ
を基点に就活をし、就職
と共に転出する。逆に言
えば、香美町で教育を受
けられる体制を整備でき
れば、若者の流出にも一
定の貢献が可能と考える
が、町長はどのように考
えるか。

町長 先進的な私
立学校並みの教育環境を
ということ、様々な教
育関連予算措置に繋がり、

今の動きがあることは承
知をしています。同様の
光環境を整備しなければ、
未整備地域のご家庭にお
生まれになられた子ども
達は、整備地域に生まれ
た子ども達と同等の教育
環境にないことは私も問
題を共有しています。た
だ、金銭的な面で理解を
して頂ける町民の皆さん
ばかりでないというふう
な思いが致しています。



3-2 提言のまとめ 各論:新たな教育

第3部 提言のまとめ

(教育のDX化)

東京一極集中の一因に、教育機関の集中と教育の質の差があると思われる。今回の緊急事態宣言により、公教育は休校が多数発生して、オンライン教育の本格的な活用がはじまったが、これは住む場所に縛られずに教育を受けられるという「デジタル田園都市」の重要な要素となりうる。しかし、ネットワーク環境や教育機関側のスキルの格差が浮き彫りになったのも事実であることから、以下の措置を講ずるべき。

- 教育のDX化を社会運動化
- 環境/インフラの整備
 - 家庭のインターネット環境の整備とGIGAスクール創出しを共に確実に実施
 - 教育機関のハードウェア整備に続いて、ソフトウェアも整備すべきで、その際には学校の在り方や教師の働き方といった根本的な部分をデジタル社会の進展に沿って考え直すべき
 - 民間企業と提携する地方の教育行政の予算不足を解消すべき
 - 教育機関向けICT支援員の拡充及び、クラウドリテラシーを向上させるべき
- 民間教材との連携/EdTech化
 - 指導要領の単元コード化に伴って民間教材との連携をはかり、世界を含めた民間教育のクリエイティビティやスピード、知恵の活用等で、社会に開かれた公教育を実現
 - 特に高等教育(大学)のデジタル化の遅れが目立つので、大学のEdTech化を進める

©2020 香美町立デジタル社会推進特別委員会 | Page No. 150

自民党デジタル委員会資料から

教育の都市偏在の問題、
将来的には光ネットワー
クを使い、都市の小中学
校にも進学ができる様に
なる。それは憲法26条に
うたがってあるから。また、
進学に伴い香美町を出て、



コロナ後の政策に期待！

この議会が終わると令和3年度予算のヒアリングの時期だ。今年は新型コロナウイルス感染症対



西坂 秀美 議員

本年の評価と次年度の政策目標は 町民生活を守り地域経済の活性化を図ります

策で、町長も職員の方々も随分時間を費やしたと思うが、ここまでの町政運営をどう評価しているのか。また、次年度の新たな政策目標を問う。まだまだ新型コロナウイルス感染症の先が見えていないが、コロナ後の政策、コロナ後を見ずして何が最重要課題と考える

のか。
町長 本年度は通常業務のみでなく新型コロナウイルス感染症拡大予防対策と、影響を受けた事業者の皆様への支援策を展開、成果はあったと考えています。コロナ感染拡大は、町民生活、地域経済や産業にも大きな



影響を与え続けています。町民の生活を守り、地域経済の活性化を図るため実効性のある政策に取り組みます。このコロナ社会が定着し、生活様式が大きく変わっていくことが、コロナ後の社会構造だと認識をしています。



どうするサル被害!!



藤井 昌彦 議員

サル対策は限界では 追い払いに効果がありません

サル被害は、農産物被害よりも、住居侵入を防ぐための施設、こどもや孫に贈る野菜被害、人を威嚇する等の精神被害が大きいと感じる。サル会議では、数を減

らしてほしいという住民の声が多い。
①現在のサルの生息行動状況は。
②サルの追い払いは、限界ではないか。
③サルとの共存、共栄は限界ではないか。
④町でサル対策が、十分なら、国、県へ要望すべきではないか。
町長 ①15頭で、その内、雄の2〜3頭が、

住居侵入、高齢者や女性への威嚇を繰り返しています。
②平成29年A群を鳥取まで追い払った実績があります。
③住民一人一人が自ら守り、地域で追い払いが重要と考えています。
④悪質個体は、県森林動物センターと連携しながら、捕獲・処分を実施します。





解体予定の小代地域局



村岡区での町政懇談会の様子

それでも私達はここに住んでいる 受益者負担が必要になります



小谷 康仁 議員

① 町民の方々から上がった問題解決の方法は。
② 自助・共助・公助の概

念があるが公助の考えは。③ 民間の考え方と町長の考え方は同じようで危うく感じる。民間は不採算だと投資をしない。そこに手を差し伸べるのが公的機関、公助の役割ではないのか。テレビが映らなくなってくる問題をどうしたら良いのか。

町がお金がかかるから駄目だと言われたら、住民の皆さんはどこに駆け込めばよいのか。

町長 ① 様々な意見を頂き、可能な限り町政に反映させます。② 町や国や県も含めて様々な立場で住民の皆さんをサポ



ートする体制を公が担うことです。③ 多額の費用で光ファイバーを敷設しても、加入しない方々がたくさんいる状況で、単費をもって、それをかけてするのか。何らかの国の転換だとか、補助金の新しいものが出来るとか、少しでも町負担も少なく整備ができる時代が来れば何とかします。

不用備品等は競売で収益を まずは公共的団体等で活用します



岸本 正人 議員

ある。これまでも提案したこともあり、建設重機等は地元業者に売却している。今後は不用になる物品は、町民に格安で競売により売却すべきだ。町民と町内企業を対象に販売会等で三方よしとなるように制度化すべきだ。

町長 現在はネット公有財産売却システム等で、不用となった車両や消防ポンプ等を出品し収入としてきました。今後

町施設の建て替えや町有各種自動車、重機、備品等更新する場合に、少しでも町の収入を図るべく、公売等をすべきだ。町は規定等により使用年限があり、まだ利用できる物品も更新することが

も利用していきます。建て替えでの物品の処分につきましては、まずは役場内での他部署の利用希望の確認を取ります。それから、各区長、公共的団体等に案内し、活用してもらっています。町民等に引き取っていただくには、職員の負担、費用等もかかりますので、公共施設等での活用を図ります。



町内の病院でコロナの検査可能！

新型コロナウイルス感染症の第3波が到来し、兵庫県では11月17日より



徳田喜代子 議員

香美町の新型コロナウイルスの検査体制は町内2医療機関が指定されています

100人越えが続き、感染拡大特別期に突入したと発表し、嚴重警戒を呼びかけている。但馬地域でも11月中旬から急増し、新たな局面を迎えている。次の項目について所見を伺う。①感染拡大を踏まえ本町の現状と対策は。②但馬の医療、検査体制

とPCRセンターの進捗状況は。
町長 ①但馬管内では12月14日現在、累計感染者数が32人となり、11月中旬から12月1日まで3回の町対策本部会議を開き、役場内の感染防止対策の徹底と町長メッ



セージの発信やお知らせ第8号を全戸配布し感染防止の徹底を呼びかけました。②PCRセンター整備の進捗は見られていませんが、但馬圏域に発熱等診療・検査医療機関として40か所、町内では2医療機関が指定されています。今後発生状況を踏まえ検査、医療体制を整備していきます。

	一人当たり医療費 (円)		一人当たり所得額 (円)		一人当たり保険料調定額 (円)	
	町	県平均	町	県平均	町	県平均
H27	360,141(9)	367,089	458,784(11)	491,899	79,671(5)	89,673
H30	361,592(2)	386,910	512,079(22)	521,997	76,536(2)	89,887

※町の()書きは、県下41市町中、低い方からの順位を示す。

	保険料(税)の取納率の推移 (%)					
	H25	H26	H27	H28	H29	H30
町	95.93	96.33	96.64	97.08	97.41	97.80
県平均	91.55	92.46	93.11	93.44	93.64	94.19

※町の取納率は高い方1位を保持しています。
※県、国保運営方針、H30年1月、改定案R2年 月より。

国保加入者、担当者の努力が無に？



山本 賢司 議員

県国保運営方針が改訂されようとしている。本町の一人当たりの医療費、保険料は低く、所得額は上がり、税収納率は一番高い。又、特定健診受診率も上郡町(48.7%)に次いで47.4%と高い。

更に、所得II税の原則でいけば国保税を町、議会で決定する権限が失われるのではないかと。町長 国保の県一本化は、財政基盤安定化のため県が運営することとし、3年が経過します。この間、本町の現状が評

価され、5900万円の財源を得ています。今後、も被保険者の負担が大幅に増加しないよう手立てを講じていただくよう意見を上げています。国保財政は市町により基金に差があります。この基金の使い方は市町に任されており、国保税の算定時には、町独自の考えが発揮できると考えています。

県同一所得、同一保険税でいいのか 町の現状が評価され、財源を得ています





栽培ひろがるそば

耕作放棄地にそばの栽培環境づくりを 栽培拡大の兆しがあれば調整します



る為に、そばの栽培環境づくりの見直しが必要であると思うが。

町長 特色ある地域特産物の生産振興を図るため、産地づくりに向けた支援を行っていますが、

そばはこれまでから香美町の産地交付金としての

位置付けはありません。水田の遊休防止対策、景観作物の一つとして、また新たなそばどころの創出や、それへの食材供給につながるなど栽培拡大の兆しが見えるようになれば、改めて香美町農業再生協議会の中で調整します。



西谷 高弘 議員

農業従事者の高齢化と担い手不足によって耕作放棄地がますます増えて



早い情報発信を求めている

首長の情報把握と開示は必要！ 公式の情報の開示をしています



行政は出して良い情報と控えるべき情報がある。感染者個人を特定できる情報は出すべきでないと思うが、町長は豊岡市が何名、香美町が何名、新温泉町が何名の感染者が出ていると言う情報は当然把握していると思うがどうなのか？また、町内感染者に関する情報は、わからないとのことであるが、本当なのか？

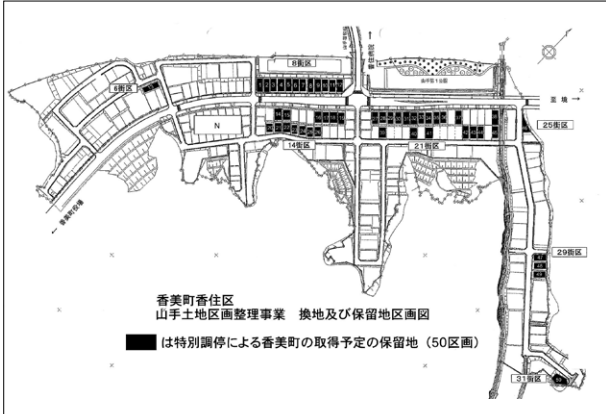
町長 基本的には豊岡健康福祉事務所が公式に発表する数字が全てであります。担当者レベルで把握している者もいるかもしれませんが、私も詳細についてはわかりません。



西谷 尚 議員

11月、12月において、但馬管内の感染者数が急増。この様な中で、いつでもどこで、誰が感染してもおかしくない状況にある。そこで、感染者情報に関して町長に伺う。

町内では様々な噂や、



町づくりに有効活用を



香住観光公社に続き矢田川開発の終了？

山手の町づくり構想を練るべき 新たな拠点を念頭に協議を進めます



田野 公大 議員

①和解手続きの進捗状況は。
②取得することとなった

保留地50区画について、検討委員会等を立ち上げて、検討していくべきと考えるが、町としての方向性をどのように考えているか。
③例えば香美町の先端拠点を創るといような方向でクリエイター誘致やコワーキングスペース、

移住定住など山手全体の町づくり構想を練るべきではないか。
町長 ①山手土地画整理組合の借入金に係る補助金は議会の承認を頂き、10月12日に組合へ交付し、また町が買受予定の保留地は登記が完了

した時点で購入代金を支払うこととしています。
②副町長を先頭に主として山手地区の将来のあり方について検討するため、内部で調整を図っているところ。
③全体構想については、まとまった保留地は起業、移住定住、新たな町づくりの拠点等も念頭に協議を進めます。



谷口 眞治 議員

矢田川開発のコロナ禍支援なぜしないか！ これ以上の負担は町民の理解が得られません

コロナ禍で打撃を受けている営業施設の指定管理者への特別支援について、町長の所見を問う。
(1)矢田川開発の矢田川温泉営業終了は、町の支援が不足していたのでは

ないか。第3セクター、福祉施設、コロナ禍など支援は当然ではないか。
(2)打撃を受けている道の駅、温泉施設などの指定管理者への減収の特別支援が必要ではないか。

しており、これ以上の負担は町民の理解が得られません。コロナ禍前から資金枯渇で、当面福祉施設として町が直営します。
(2)コロナ禍で利用者が減少し、収支の改善は厳しいと認識していますが、指定管理者だからといって公金投入を容易に行うべきではないと考えています。施設の目的や経過があり、一くくりには考えていません。



一般質問 その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
上田 勝幸	○園・学校で子ども達の様子は
東垣 典雄	○空き家等対策計画を問う
見塚 修	このまちに住むことに誇りをもち、より豊かな住みよいまちづくりを求めて (Part15) 安心・安全編 ○降雪に対する道路除雪(消雪)体制及びJRの定時運行体制は万全か、伺う
吉川 康治	○ITインフラ整備について問う
藤井 昌彦	○どうするシニアカーの安全!!
西坂 秀美	○第2次香美町総合計画について(後期基本計画)
小谷 康仁	○本町独自の一貫化教育について問う
岸本 正人	○町内保育園の待機児童の有無について
山本 賢司	○今こそ子育て支援 経済的負担軽減に正面から取り組み
徳田 喜代子	○新型コロナウイルスワクチン接種の対策について問う
西谷 高弘	○地域が抱える課題に取り組む協同労働について問う ○新型コロナウイルスワクチン接種について問う
西谷 尚	○町内企業の状況について問う
谷口 眞治	○町民バスの電話予約制の改善を求める ○新型コロナ感染「拡大特別期」の対策を問う
田野 公大	○合併15年、香美町を一つに結ぶ象徴的イベントの提案
森浦 繁	○国民宿舎「ファミリーイン今子浦」の今後の町としての支援等についての考えを問う



農業を守ろう

農業の担い手対策は 農業生産基盤整備への支援を拡充します



森浦 繁 議員

①農林業振興対策事業が令和3年で終了となり、多くのかんがい排水路等

の整備、補修が必要と思う。令和元年度から令和3年度までの3年間、かんがい水路等の補助率を55%から75%にアップして支援しているが、まだまだ未整備のところがたくさんある。農林業振興対策事業延長の考えは、②農機具購入への補助

の考えは、③まずまず農家を苦しめる種苗法改正について考えは、町長 ①農林業振興対策事業の延長は、3年間限定です。今のところ、補助率アップの期間を延長する考えは持っています。



せん。
②機械の買い替え時期を契機に離農を考えているという声が多く聞かれます。農林水産課に検討を指示しています。
③種苗法の改正については、県やJAと連携しながら、今後の国の動向を注視していきたいと思っています。

委員会活動報告

「健康長寿のまちづくり」に

社会福祉協議会とさらなる連携を

総務民生常任委員会 委員長 東垣 典雄

です。

介護の対象者は増えてきます。

行政の援助と町民の皆さまの理解が必要となります。

財源の確保

社会福祉協議会の主な財源は町民の皆様にご協力いただいている一般会費、賛助金、寄付金、介護保険収入、障がい福祉サービス収入、香美町からの委託事業の委託金、補助金です。

町が担うべき事業を社協に委託しており補助金増額、事務局職員人件費に対する補助率の引き上げが提案され委員会での所管事務調査報告会でも町当局に提案しました。

コロナの影響により

生活資金貸出増加

新型コロナウイルスの影響により一時的に資金が必要になった方に生活資金などを貸付ける「緊急小口資金（特例貸付）」、「総合支援資金（生活支援費）」の件数が増加していると説明がありました。

介護の人材確保

特に新型コロナウイルス感染症拡大の中、介護職員の不足は深刻

総務民生常任委員会では例年、本町が抱える課題を先進地に学び考察をしてまいりましたがコロナ禍のため庁舎外での視察研修を控えました。

したがって福祉の施策を行ううえで行政と最も関係の深い香美町社会福祉協議会との意見交換を9月2日に行いました。

香美町社会福祉協議会は基本理念の「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」を目標に各福祉、介護の事業を主に行っています。現状の事業展開の中での課題、問題点を話し合い整理すると、介護事業における人材の確保、社会福祉協議会全体での財源確保の2点が重要な課題であると認識しました。

まとめ

福祉事業の中核となる社会福祉協議会の役割はますます大きくなり、香美町の目指す「健康長寿のまちづくり」にさらなる連携が必要であると感じました。



福祉の拠点（香美町社会福祉協議会）

「議会と町民との

架け橋」になる

議会だよりを！

広報公聴常任委員会

委員長 徳田喜代子

研修

本年猛威を振るっているコロナ禍での研修として、先進地への視察は中止し、兵庫県町議会議長会主催の広報研究会に参加しました。

議会広報研究会

基調講演では「読む！質す！生かす！」と題して議会広報ファシリテーターの越地真一郎氏の講演を聞きました。熟議型のクリニックで現状を打破しようと辛口の指南を受けました。

かみ議会だより第61号の

クリニックを受けました

①活発な活動内容が伺え、議会だより本来の情報発信ができています。

②「定例会」「予算審査」「条例」などジャンルごとにリード文があり、その内容も過不足なく書かれている点は他の模範と言える。

③各ジャンルの大見出しが、いずれも内容からとった具体的な文言となっており、

水産加工業の取組とスキー場企業の挑戦

産業建設文教常任委員会 委員長 西谷 尚

コロナ禍の中、所管事務調査において、町内各産業及び住民の苦難に寄り添うこととし、町内の企業団体との意見交換・現地調査を中心に行ないました。

香住水産加工業協同組合との意見交換

まず最初に、長一仁組合長より組合の取組について説明がありました。

(1)事業内容は、①購買事業②販売事業③冷蔵事業④利用事業⑤指導事業の5部門の取組の中で、事業展開をされていきました。
(2)組合員数については、発足当時48名だった組合員数も、昭和56年に80名のピークとなる。しかし、平成元年頃より右肩下がりに減り、令和元年には46名となっている。

(3)売上に関しては、発足当時の売上と比べ、令和元年度においては、約80%をキープしている。
(4)コロナの影響は、4月～5月頃から出てきており、倉庫が満杯状態である。

課題は、事業承継・人手不足。そして、今後、長引くコロナ禍の

影響が出ていることがあげられた。今後の目標は、整備されるドックシェルターの活用と活動や取組の集約化を図り、他の漁港に負けない一貫した水産加工業の取組を目指す。

スキー場企業の状況

昨シーズンの記録的な少雪・暖冬。そしてコロナの影響等があり、その実状を含めて町内4つのスキー場企業の実態調査を行なった。
①今シーズンはコロナの影響が心



(イメージ)

ドックシェルター (冷蔵庫の密閉型の入出庫装置)

配だが、今は、少雪・暖冬の影響が大きい。②冬期地元雇用者確保が難しい。③設備の更新時期が近いが難しい。などが各スキー場企業の状況であった。

新たな取組として、

- ①県・町の補助金を活用して少雪でもゲレンデコースが確保できるようにスノーマットを活用。
- ②サマーシーズンのキャンプ事業・イチゴ栽培・売電・Gスタンド等を展開。
- ③SNS発信力強化を行なっている。

まとめ

香住水産加工業協同組合においては、今後コロナ禍の影響に負けず、施設改修の取組をさらなる飛躍に繋げていただきたい。

スキー場企業については、長引く暖冬により企業のやる気と体力を奪っていた。しかし、4つのスキー場の特色を活かし必死に取り組んでいました。

香美町の全企業に対して、さらなる行政支援が必要と感じた次第です。

これまた感心。
④ 全体的に大変丁寧な書かれているが、総じて文字が多く、読んでいて疲れる。
⑤ 表紙や一般質問の個人欄に今号からQRコード導入とあり、紙面も2色刷りで今どきの広報となっている。

まとめ

今回は、モニター画面を通して直接フェイスリテーターより本町の議会だよりのクリニクを受けました。概ね高評価でしたが今後の改善点も見えてきました。

研究会を終えて

町民の皆様へ議会の様子をお知らせする議会だよりのため、今後も創意工夫を重ねてまいりたいと考えています。



議会広報研究会のようす (神戸市・兵庫県民会館)

いの人いかにあ

(小代区)



田野林左工門さん

ごまを子どもたちに伝えたいという熱い思いです。■いつ頃から映画の制作をされたのか

2年前、鳥取市在住で幕末の映画を制作した実績のある森本良和氏を訪ね、「小代一揆」を題材にした歴史映画の制作と監督依頼したところ快諾を得ました。

今回の取材は、戦国時代、豊臣秀吉の但馬侵攻時の小代一揆を題材とした歴史映画「天下の小代合戦」を制作した、小代歴史映画制作委員会副会長の田野林左工門さんにお話を伺いました。

■映画制作の趣旨、経緯は

戦国時代小代の先人たちは、毛利氏への忠義心と愛する家族や地域を守るため、秀吉の大軍に立ち向かいました。そうした心意気、生き



ロケ風景

り、配役、台本等の準備をしました。

■一番苦労されたことは
一つは、やはり歴史考証です。

映画といっても、史実に基づくものでないと心を打たないと思い、監督とともに歴史資料を読みあさり、歴史研究家の先生のお話を参考にしながら、遠くは養父市大屋町まで視察に行きました。

二つめは、令和2年3月完成し、公開する運びとなった時期、新型コロナウイルス感染症が出だした状況で、延期を決めたことは苦渋の選択でした。

折角、地域の皆さんにご厚志を頂きながら作った映画を世に出せない悔しさ、出演者をはじめご協力いただいた多くの方々や映画を心待ちにしていた方々に鑑賞していただけなかったことです。■良かったこと嬉しかったこと
車の中からも映画を



合戦ロケ風景

見ることが出来、音声もFMラジオで聞くことができる「ドライブインシアター」の存在を知りました。

コロナ禍においてこれなら3密を防げる!!と令和2年11月24日、雨空も晴れ、広井山村広場で公開することができ、喜びと達成感で一杯でした。



行進ロケ風景

■映画を通して伝えたいこと

我々大人も映画に出てくる先人のように強い意志と自分の生まれた地域に自信と誇りを持ち、その心意気、生きざま、背中を子どもたちに示し、彼らが、将来の地域を背負う人材に育ってほしいと願っています。

しております。

脚注

歴史映画「天下の小代合戦」では、織田信長勢豊臣秀吉の但馬攻めの内、天正5年(1577年)10月南但馬の朝来、養父を攻め、明延、中瀬、黒野鉾山を手に入れ、藤堂高虎が小代の大照山、久須部鉾山を狙って攻めたが敗れて大屋谷に敗走したところまでを主に描いている。

編集後記

12月、兵庫北部に湿った雪が降り、町内各区で倒木による長期にわたる停電と断水があり、わが家も夜、突如電気が消え、真っ暗闇となりました。その間、明かりは蠟燭、懐中電灯、古い石油ストーブで暖を取りました。他の家では、就寝時に湯たんぽを使ったと聞きました。

非常時には古き時代の先人の知恵が大変役立ちました。一方で電気、水道のありがたみと復旧に昼夜懸命の努力頂いた皆さんの方々に感謝申し上げます。(F)

広報公聴常任委員会

委員長 徳田喜代子

副委員長 谷口 眞治

委員 田野 公大

岸本 正人

西坂 秀美

西谷 高弘

藤井 昌彦